

令和7年10月8日
九州地方整備局
九州技術事務所

無人化・ICT施工操作訓練を開催します！ ～建機の遠隔操作に向けた人材の確保・育成を目指して～

九州地方整備局及び九州技術事務所では、災害現場における遠隔操作式建設機械のオペレータ不足や技術力の維持などの課題に対応するため、「無人化施工訓練」を毎年実施しています。

また、i-Construction2.0をはじめ、建設業界における生産性向上を目的としたDX（デジタルトランスフォーメーション）に向けた人材確保・育成の取り組みも急務となっております。このような状況を踏まえ、本年も遠隔操作の技術力の維持・習得を目的とした操作訓練を下記のとおり実施します。

記

- 日 時：令和7年10月15日（水） 8：40 ～ 17：10 ※両日とも小雨決行
10月16日（木） 8：40 ～ 12：40
- 会 場：長崎県南島原市深江町地先（大野木場砂防みらい館・水無川2号堰堤内）

■取材方法

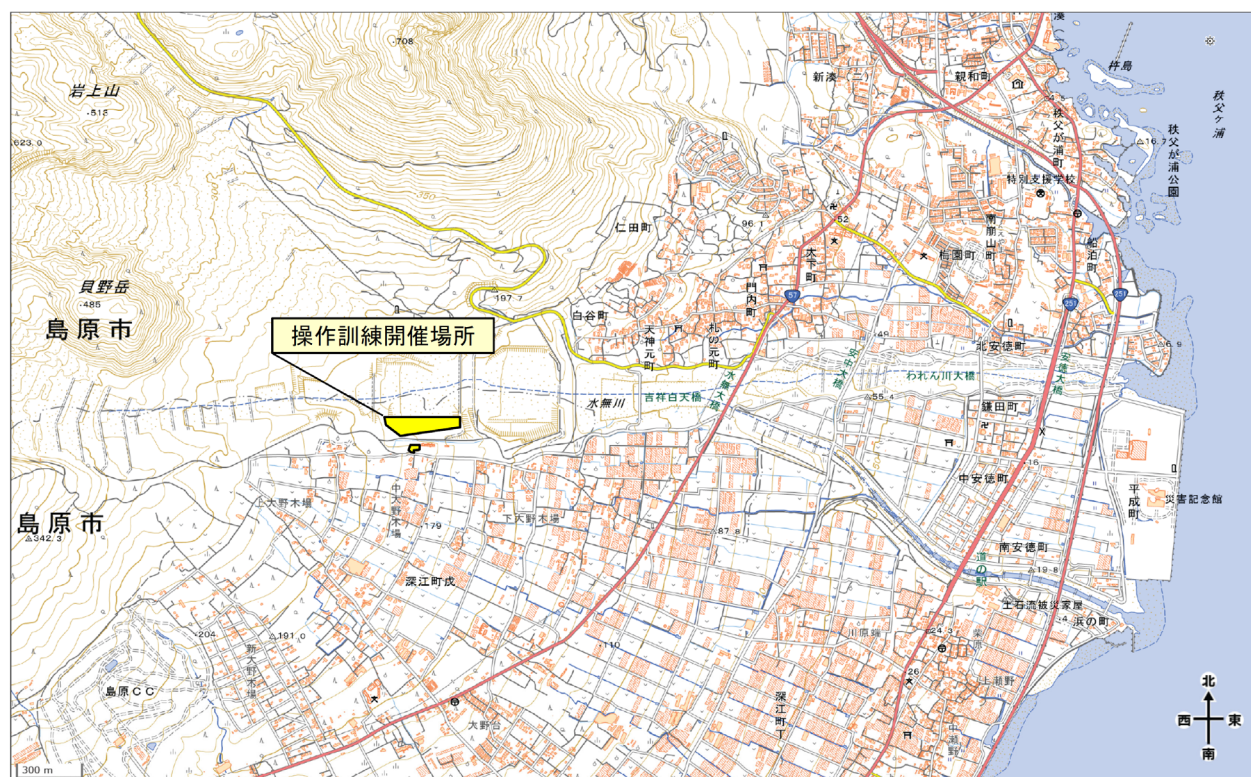
- ・写真、映像等での取材可能です。
- ・取材日時は原則として以下のとおりです。

10月15日（水） 9：00 頃～17：10 頃まで	}	座学（無人化施工関連の概要説明等）及び
10月16日（木） 9：00 頃～12：40 頃まで		操作訓練状況を自由に取材可能
- ※9 時までに大野木場砂防みらい館1 階入口で受付をお済ませください。
- ・操作訓練会場では建設機械が動作します。安全確保の観点から、取材にあたっては係員の指示に従ってください。
- ・取材当日は動きやすい服装及び靴（運動靴等）でお越し下さい。また、操作訓練会場ではヘルメット及び取材であることが分かるよう腕章等の着用をお願いします。

【問い合わせ先】

国土交通省 九州地方整備局 企画部 施工企画課 課長補佐 長友 久樹（ながとも ひさき）
電話（代表）092-471-6331

九州技術事務所 技術副所長 山田 信一郎（やまだ しんいちろう）
技術活用・人材育成課長 白川 富治（しらかわ とみはる）
電話（代表）0942-32-8245



無人化・ICT施工訓練の開催について

- 九州技術事務所では、平成27年度から、災害時等の危険な状況下において、安全に災害対応ができるよう無人化施工を実施することができる民間の無人化施工従事者（主にオペレータ）の育成を推進。
- 令和4年度からは、遠隔操縦式バックホウ及び遠隔操縦式クローラダンプの操作訓練を実施。
バックホウ及びクローラダンプの目視操作の他、モニターを使用した映像視認操作による無人化施工操作訓練を実施。
- 今年度は、遠隔操縦式バックホウに把持装置（アタッチメント）を装着し、根固めブロックの把持、移動を行う無人化施工訓練を実施

【参考】 令和6年度 訓練（概要・状況）

長崎県南島原市深江町地先（水無川2号堰堤内、大野木場砂防みらい館）】

◇開催日：令和6年10月16日、17日

◇参加者数：36名

◇内容：オペレータ、管理技術者、現場代理人等を対象とした無人化施工（遠隔操縦式バックホウ及び遠隔操縦式クローラダンプ）の操作訓練



危険予知（KY）活動

映像視認操作

座学風景

把持装置

